



ろうさい連携だより

2014.4
第 17 号

病院の理念

満足と納得が得られる医療の実践

- 地域医療支援病院
- 地域がん診療連携拠点病院
- 災害拠点病院
- 臨床研修指定病院
- 日本医療機能評価機構認定病院

基本方針

- 1 患者さんの安全と安心を第一に考える医療を提供します
- 2 患者さんの権利を尊重し、思いやりのある医療を実践します
- 3 科学的根拠に基づく質の高い医療を提供します
- 4 地域の方々と勤労者の健康管理を支援します



(撮影：中央放射線部 晴山 良紀)

目次

- p1 診療の現場から ● 救急外科
- p3 人事異動について
- p3 産婦人科について
- p3 地域医療連携センターから
- p4 Topics ● 市民講座
- p4 お知らせ
- p4 今月の投稿
- p5 東北労災病院外来診療担当表

救急外科

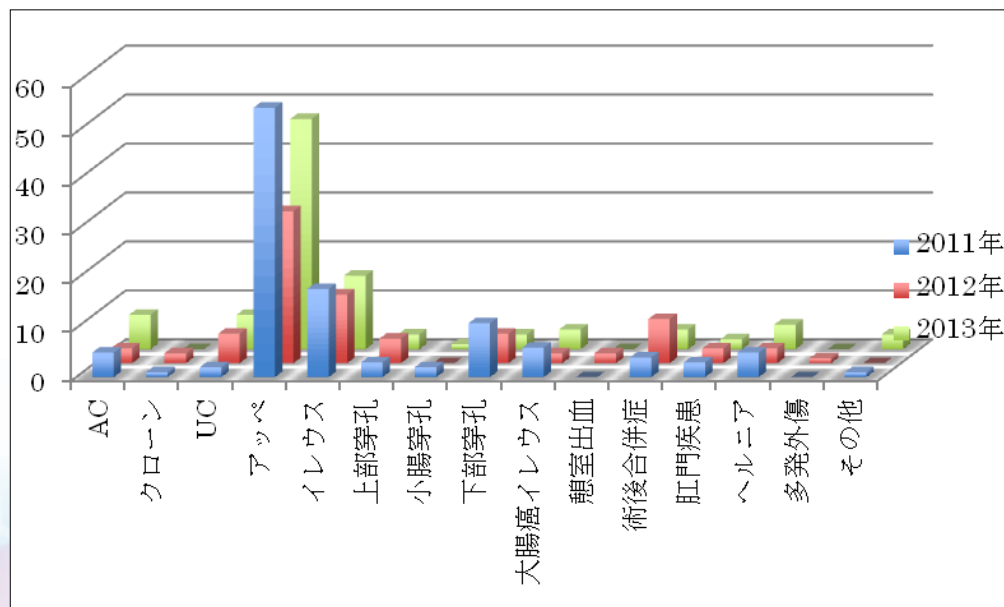
救急外科部長 武藤満完

日頃より賜りますご高配に厚く御礼申し上げます。

救急外科のご紹介をさせていただきます。平成24年12月より当院の外科のなかで救急外科を標榜させていただき、主に多発外傷や、急性腹症を中心としたAcute care surgeryに対応できる科として活動を開始いたしました。当院では、これまで救急科がありませんでした。しかし、東日本大震災の経験から災害拠点病院であり、且つ仙台市北部の中心的な病院としての役目を果たすためには救急医療の充実をさせることが急務と考え、救急外科をつくることとなりました。標榜してから1年たらずであり、まだまだ実績はありませんが、今後の当院の救急医療を担うように努力してまいり所存であります。ここ数年、当院の救急症例の受け入れ数も年々増加傾向にあり、昨年は救急車の受入数も年間2,400台を超えました。仙台市北部の救急疾患を担う病院として、市民の皆様にご認知していただけるように努力してまいります。

当院の Acute care surgery の成績

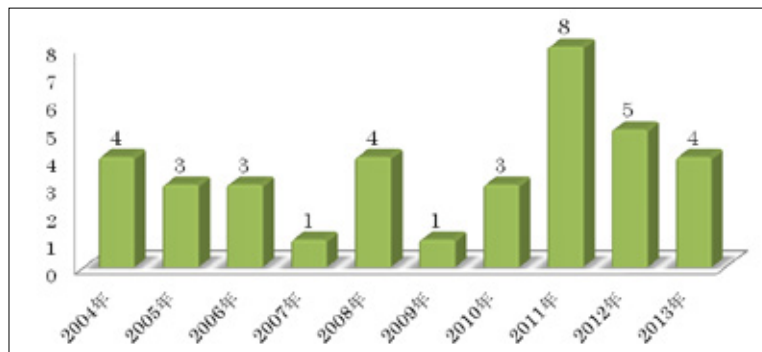
当院では、様々な急性腹症の緊急手術に対応しておりますが、この3年間の実績につきご紹介いたします。急性虫垂炎や腸閉塞が割合的には多いですが、IBD疾患や、急性胆嚢炎、消化管穿孔など様々な急性腹症に対応しております。



大腸穿孔症例の成績

急性腹症の中でも、特に予後不良である大腸穿孔の当科の成績につきご紹介いたします。大腸穿孔は、S状結腸に多く、憩室や便秘による特発性穿孔が多いと言われております。日本の成績では、死亡率は11%から23%と報告されております。当院でも10年間で36例の大腸穿孔症例を経験しております。その治療成績と治療戦略につきご紹介いたします。

1 症例数の推移：増加傾向にあります。



2 穿孔原因：憩室穿孔が多い

憩室穿孔：14例、医原性：8例、癌：8例、特発性：6例

3 治療成績：36例中、28日目までの死亡率は5.5%(2例)と良好な成績

4 予後因子：術前のスコアリングシステムである、APACHE II score、手術までの時間が予後規定因子であった。

当院の大腸穿孔症例に対する治療戦略

1 早期手術

2 敗血症ガイドラインに準じた集中治療

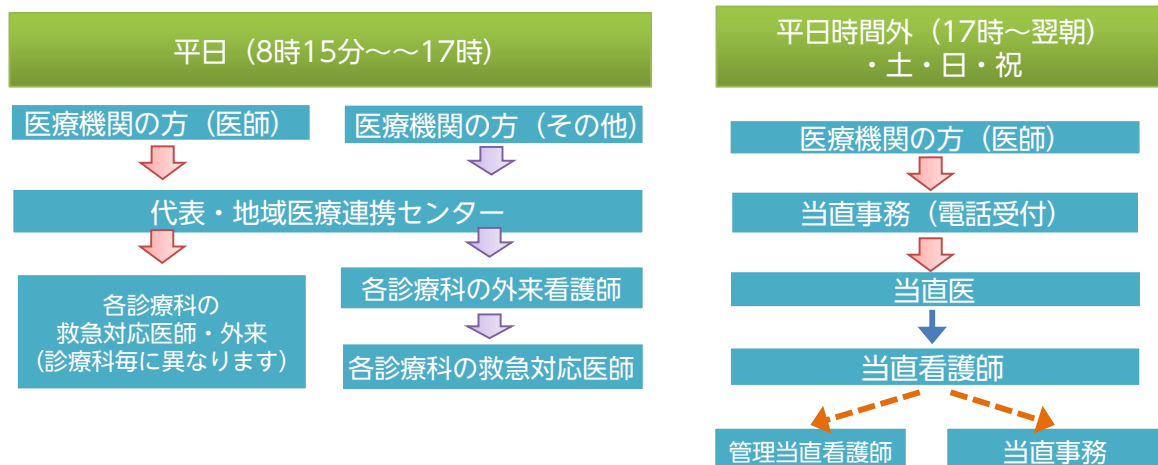
3 PMXなどの血液浄化療法の導入

4 NSTや早期リハビリテーションによるチーム医療の介入

当院では、今後も様々な急性腹症、多発外傷に対応すべく医療体制を整備してまいります。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

◎ 救急患者に関する電話要請時の対応手順

受入の場合 入院必要時
お電話の際は最初に医療機関名、医師氏名をお伝えくださるようお願い申し上げます。

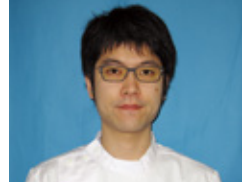


人事異動について

採用 平成26年4月1日付



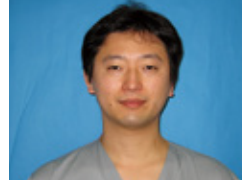
大腸肛門外科 羽根田 祥
●専門分野
炎症性腸疾患
●一言
下部消化管疾患を中心に頑張っていきたいと思えます



泌尿器科 後藤 拓郎
●専門分野
泌尿器科
●一言
患者様が納得できる医療を心がけています



耳鼻咽喉科 野口 直哉
●専門分野
耳鼻咽喉科全般
●一言
鼻手術やめまいに興味を持っております



麻酔科 阿部 望
●専門分野
麻酔全般
●一言
安全・丁寧な診療を心がけております

呼吸器内科 榑原 智博
●専門分野
呼吸器疾患一般
●一言
呼吸器疾患の全般にわたり対応いたします

外科 田嶋 健秀
●専門分野
外科疾患一般

整形外科 小河 裕明
●専門分野
関節外科
●一言
安全で確実な治療を目指しております

皮膚科 萩原 彰子

放射線診断科 木下 知

麻酔科 安齋 寛之
●専門分野
麻酔全般

転出

平成26年2月28日付

呼吸器内科 井上 大輔

平成26年3月31日付

呼吸器内科 田中 里江
胃腸科 仲程 純
糖尿病・代謝内科 高橋 広延
大腸肛門外科 舟山 裕士
整形外科 渡嘉敷 卓也

皮膚科 那須 めい
泌尿器科 前澤 玲奈
産婦人科 那須 一郎
耳鼻咽喉科 工藤 貴之
放射線診断科 長谷川 哲也

リウマチ科 町山 智章
麻酔科 吉田 亜古
麻酔科 安達 厚子

産婦人科について

平成26年4月から診療体制の変更により、右記に対応を限定させていただきます。ご了承ください。

- 宮城県対がん協会からの職員健診
- 子宮脱

地域医療連携センターから

当院では連携サービス調査を毎年10月に実施しております。

昨年は105件の回答をいただきました。調査のご報告を掲載いたします。

調査項目	満足度
報告書が届く時間	76.8%
報告書のわかりやすさ	81.8%
紹介患者の最終報告	70.7%
症例検討会	37.9%
診察時間帯について	51.0%
緊急時・時間外受入体制	49.0%
緊急時・時間外対応	60.8%
逆紹介	53.6%

◎頂いたご意見(一部抜粋)

- 紹介患者の経過報告等について
定期的な報告確認と運用方法の改善により漏れないようにいたします。

●逆紹介について

患者さんに対し逆紹介への理解をいただけるよう案内文書の配布も始め、医師に対しても積極的に逆紹介するよう周知いたしました。

●緊急時・時間外受入体制について

この度、時間外の受入体制についてご案内させていただきました。

◆月別紹介患者数

	紹介患者数(人)	逆紹介患者数(人)
平成25年12月	1,101	744
平成26年1月	1,006	696
平成26年2月	1,028	725

どんと祭参拝報告

平成26年1月14日(火)開催

1月14日に開催された仙台東照宮どんと祭に東北労災病院の職員が参拝し、患者様の健康と地域医療の発展を祈願して参りました。



第14回市民講座報告

平成26年2月22日(土)開催

2月22日(土)当院1階ロビーを会場に第14回市民講座が開催されました。当院整形外科医師による「その肩痛、肩腱板断裂かもしれません～肩痛の診断法と最新の治療法～」、理学療法士による「肩痛を治す運動療法」と題して講演が行われ、90人を超える皆様のご参加を頂きました。



お知らせ

仙台COPDの会学術講演

日時 平成26年5月15日(木) 会場 江陽グランドホテル

26年度連携のつどい

日時 平成26年7月31日(木) 場所 江陽グランドホテル
詳細は追ってご連絡いたします

今号の投稿

ご褒美

謙虚さにご褒美をもたらす。それを感じさせたのが山中伸弥先生の講演でした。研修医時代、背中の粉瘤を上手く切除できない。手術にやたらに時間がかかる。手術の足手まといと詰られジャマナカと渾名を付けられる。後ろ髪を引かれながら整形外科医の道を断念する。この奈落の底から基礎に向かった。基礎研究で一人一人ではなく沢山の患者を根本的に治そう。脊髄損傷の患者さんは今の治療では治らないのだから。この挫折は彼に謙虚さと一途さを植え付けた。

その後、ひたすらの研究生活が始まり、アメリカ留学で多機能細胞の研究は佳境に達する。アメリカでの指導教官の教えがVW。車のワーゲンでなく、visionとhard work。研究に没頭したハードワークの3年の後、帰国したが燃え尽きか鬱に陥る。

しかし、VWがチャンスをもたらす。奈良先端科学技術大学で自分の明確な万能細胞を作るためのビジョンを披瀝すると講座が持て優秀な学生を募ることができた。研究のすべてを有能な部下に思い切って任せた。謙虚じゃないとできない。そこから、iPS細胞が生まれた。神は、一途さと謙虚さを見逃すはずは有りません。医学上iPS細胞の影響は、単純な自己の細胞の増殖だけでなく、無限に広がるそう。他方、欲の皮の突っ張った私ヒマジンも山中先生の爪の垢でも煎じて飲めば多少の褒美もあるかなあ？

ヒマジン

東北労災病院外来診療担当表 (平成26年4月1日)

科/部門	曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	特殊外来・各種教室等		
							名称	曜	時間
内科	胃腸科	前川 浩樹	浜田 史朗	小島 康弘	浜田 史朗	大原 秀一			
		齋藤 大輔	楠瀬 寛顕	北川 靖	前川 浩樹	小島 康弘			
	内視鏡	齋藤 晃弘	玉淵 泰史	半田 朋子	柁津 寧子	北川 靖			
		大原 秀一	大原 秀一	大原 秀一	大原 秀一	大原 秀一			
	肝臓科	浜田/北川/玉淵/半田	北川/齋藤(晃)/半田	浜田/齋藤(大)/齋藤(晃)	北川/齋藤(大)/半田/楠瀬	浜田/齋藤(晃)/玉淵/楠瀬			
		小島/楠瀬	前川/小島/齋藤(大)	前川/楠瀬/玉淵	小島/齋藤(晃)/玉淵	前川/齋藤(大)/半田			
	腫瘍内科	小林 智夫	阿部 直司	阿部 直司	阿部 直司	阿部 直司			
		山川 暢		山川 暢	小林 智夫				
	糖尿病・代謝内科					丹田 滋 (院外新患) 14:00～ 院内紹介は問合せ下さい			
		中村 麻里 (登録医新患)	宮口 修一 (登録医新患)	赤井 裕輝 (登録医新患)	松本 雅博 (登録医新患)	松本 雅博 (登録医新患)			
	循環器内科	田代 篤史 (新患)	高橋 務子 (院外新患のみ)	高橋 務子 (新患)	加藤 浩 (新患)	川名 暁子			
		川名 暁子 (再来)	加藤 浩 (再来)	加藤 浩 (再来)	高橋 務子 (再来)	非常勤医師			
	高血圧内科	金野 敏	宗像 正徳	宗像 (第1・3・5)、 金野 (第2・4) (院外新患のみ)	宗像 正徳	金野 敏			
		三浦 元彦	榊原 智博	田代 祐介	三浦 元彦	大塚 竜也			
	呼吸器内科	田代 祐介	大塚 竜也	京極 自彦	榊原 智博	京極 自彦			
		谷津 年保	伊藤 ゆきの/ 大原 祐樹	谷津 年保					
SAS 外来		佐藤 研 (完全予約制、14:00～16:00)							
呼吸器外科	保坂 智子				保坂 智子				
心療内科	田口 文人	田口 文人	田口 文人	田口 文人	田口 文人				
小児科	石澤 志信	高柳 玲子	石澤 志信	石澤 志信	高柳 玲子				
	高柳 玲子	沼田 美香	沼田 美香	小島 三三子	沼田 美香				
		14:00～ 予防接種	13:30～神経外来 山本克哉 (第2・4週のみ)	14:00～ 乳児検診					
外科	消化器外科	徳村 弘実 (10:00～) 澤田健太郎 (10:00～)	徳村 弘実	野村 良平 西條 文人	徳村 弘実 安本 明浩	武藤 満完 松村 直樹			
	大腸肛門外科		高橋 賢一 羽根田 祥						
	乳腺外科	豊島 隆	※豊島 隆 (新患のみ)		豊島 隆	※豊島 隆 (新患のみ)			
	血管外科			深山 紀幸 13:30～ (第2・4週のみ)					
整形外科	関節	信田 進吾	井上 尚美	信田 進吾	井上 尚美	信田 進吾			
		田中 稔	田中 稔	井上 尚美	玉川 省吾				
		檜森 興	檜森 興	田中 稔	小川 裕明				
		橋本 ちひろ	小川 裕明	檜森 興	阿部 高久				
		芦名 善博 (10:30まで) (午後から)	玉川 省吾 (午前のみ)	小川 裕明					
			玉川 省吾						
			橋本 ちひろ						
脊椎		日下部 隆		日下部 隆	日下部 隆				
		関口 玲		関口 玲 三浦 慎次郎	関口 玲 三浦 慎次郎				
脳神経外科		長嶺 義秀 (午後のみ)							
皮膚科	谷田 宗男	岡田 修子	谷田 宗男	岡田 修子	谷田 宗男				
	岡田 修子	萩原 彰子	萩原 彰子	萩原 彰子	岡田 修子				
泌尿器科	阿部 優子 (新患)	竹内 晃 (新患)	浪間 孝重	新患担当医 竹内 晃	新患担当医 阿部 優子				
産婦人科	東北大学病院医師								
眼科	佐藤 肇	—	佐藤 肇	—	佐藤 肇				
	金澤 紘子	金澤 紘子	金澤 紘子	—	金澤 紘子				
	浅野 俊文	—	浅野 俊文	浅野 俊文	浅野 俊文				
耳鼻咽喉科	大山 健二	大山 健二	—	大山 健二	大山 健二				
	—	入間田 美保子	入間田 美保子	入間田 美保子	入間田 美保子				
	織田 潔	織田 潔	織田 潔	織田 潔	織田 潔				
	野口 直哉	野口 直哉	野口 直哉	野口 直哉	野口 直哉				
リハビリ科	橋本 研	橋本 研	橋本 研	橋本 研	橋本 研				
	小松 恒弘	原田 卓	東北大学医師	小松 恒弘	原田 卓				
放射線診断科	濱 光	濱 光	濱 光	濱 光 (午後のみ)	濱 光				
放射線治療科	白田 佑子	—	白田 佑子	白田 佑子	白田 佑子				
リウマチ科	—	畠山 明	畠山 明 (新患)	畠山 明	畠山 明				
歯科	加藤 一郎	加藤 一郎 (新患)	加藤 一郎	非常勤医師 (第1・第3週)	加藤 一郎				
口腔外科	塚田 甲	塚田 甲	塚田 甲	塚田 甲	塚田 甲				
	—	非常勤医師 (午後のみ)	—	非常勤医師 (午後のみ)	—				



独立行政法人 労働者健康福祉機構 **東北労災病院**

〒981-8563 仙台市青葉区台原4-3-21

TEL.022-275-1111 (代表) FAX.022-275-4431

ホームページ <http://www.tohokuh.rofuku.go.jp>

地域医療連携センター

TEL.022-275-1467 (直通) FAX.0120-772-061